

厚生労働大臣より 『産科医療功労者』として 久保院長が表彰されました



『表彰状』と『盾』
←ヒポクラテス
古代ギリシアの医学者。
『医学の父』
『医聖』
『疫学の祖』
と呼ばれる。



厚生労働省講堂において表彰式が執り行われた
平成23年度産科医療功労者厚生労働大臣表彰式

産科医療功労者
久保院長が受賞
都内で表彰式
長年にわたり地域のお産を支え、産科医療に貢献してきた個人・団体、医療機関を対象にした産科医療功労者厚生労働大臣表彰式が27日、都内で開かれ、

本県からは龍ヶ崎済生会病院の久保武士院長が受賞した。写真。



久保院長は県周産期医療体制の構築に当たり、専門部会委員として

て母体搬送などの基準作成や運用に関して中心的役割を果たしたほか、1992年から00年までは日本産科婦人科学会茨城地方部会長を務めた。01年からは同病院長として産科医療、地域医療の向上に尽力している。

茨城新聞 2012年1月28日(土) 県内総合版より

【久保武士院長 略歴】

昭和43年
昭和51年4月 ～ 平成 4年6月
昭和51年4月 ～ 平成 4年3月
平成 4年7月 ～ 平成12年3月
平成 4年4月 ～ 平成12年3月
平成13年8月 ～ 現在

東京大学医学部研究科博士課程終了
筑波大学臨床医学系産婦人科助教授
日本産婦人科学会茨城地方部会副会長
筑波大学臨床医学系産婦人科教授
日本産婦人科学会茨城地方部会会長
龍ヶ崎済生会病院 院長